



感動の「音楽発表会」

「若狭富士」とも呼ばれる青葉山。秋色に染まっていましたが、その眺めも紅葉から落葉へ、実りの秋から冬へと季節が進んでいるようです。

そのような中、先日は、校内で「音楽発表会」を行いました。このような文化的行事は、「子どもたちが互いの努力を認め合いながら協力して、美しいもの、よりよいものを創り出し、互いに発表し合うことにより、自分や友だちのよさに気がつく、見つける」ということをねらいの一つとしています。

今回の校内音楽発表会では、全学年が、音楽の授業で学習したことを発表しました。体育館には、心を打つ美しいハーモニーが奏でられ、鑑賞された方からは、「感動」、「見事」、「最高」といった言葉が寄せられました。とても短い言葉ですが、音楽発表会の成功が端的に表現されていると言えます。子どもたちの「学習の成果を表現したい」という主体的な思いにより、私たち鑑賞する側は心が動かされたのだと思います。

また、子どもたちが創り上げた合唱や合奏からは、「様々なつながりを大切に



1年 音楽発表会

しながら一つの目標に向かう」ことの素晴らしさを改めて感じました。と同時に、音楽の持つ力、魅力も十分に感じ取ることができました。

校内ビーチマラソン大会に続き、様々な行事を通して、子どもたちの「からだ」と「こころ」が鍛えられ、大きく成長していることが感じられましたが、今後も「大きな実り」が実感できるように教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様の更なるご支援をよろしくお願いいたします。



2年 音楽発表会

「人権」について考える

毎週木曜1限は、道徳（人権）の学習を行っています。先日行った4年生の「道徳」では、教科書を通して、意地悪をしていた男の子だけではなく、まわりでその意地悪を見ていた人たちの言動についても考える学習でした。子どもたちは、だまったまま傍観者の立場でいることも、実は相手（意地悪をされている人）のことを傷つけていることに気づき、対話を通して、いじめや差別をなくすために今一度、自分の考えを改めたり、考え直したりする時間を持ちました。

さて、12月4日（水）からの1週間

は、「人権週間」です。この「人権週間」は、人権を大切に考える考え方を広める活動を展開することが目的の一つになっています。本校でも、12月6日（金）に人権教育に関する授業参観を実施します。人権教育を行う上で、学校が大切にしていることは、子どもたちの人権感覚を磨き、人権意識を高めることです。人権感覚とは、人権が守られていることを望ましいと感じ、反対に人権が侵害されていることに気づき、それを許さないとする感覚です。

学校での人権教育の取り組みは、全ての教育活動を通して行っています。道徳をはじめ、学級での仲間づくり、縦割り班での活動や地域の歴史から学ぶ学習。その一つ一つの活動を通して、子どもたちが自分自身を大切に思う心や、他者を正しく理解し認める態度を育み、行動と



4年道徳「サコちゃんのこと」

してあらわしていけるような力を伸ばしていきたいと考えています。このような力を子どもたちに育むために、教職員は、年間を通して人権に関する研修やいじめ防止の研修等を計画的に行い、自らの人権感覚や人権意識を高めています。また、学校だけではなく、全ての大人が子どもたちの人権を守り、人権を大切にモデルになることも必要です。後日、配布させていただきます和田小学校の人権作文集をご覧ください、この機会に是非、

お子様と一緒に人権について考えていただければと思います。また、ご感想、ご意見もお待ちしております



12月の主な行事予定

- 3日（火）5年 福井県学力調査①
- 4日（水）5年 福井県学力調査②
- 5日（木）クラブ活動
- 6日（金）授業参観
PTA教育講演会
- 10日（火）メディアコントロール
チャレンジ週間（～16日）
- 11日（水）クリスマスコンサート①
- 12日（木）5年 しめ縄作り
委員会
- 13日（金）5年 赤飯配り
クリスマスコンサート
- 16日（月）6年 門松作り
- 17日（火）4年 校外学習
（けいあいの里）
- 19日（木）保護者会
10時15分 集団下校
- 20日（金）本日で給食終了
- 23日（月）終業式
11時10分 集団下校
- 24日（火）本日より冬休み
（1月7日まで）

毎週月・水曜日 15:00 集団下校